

第117回 記者懇談会実施概要

- 1 日時 2017年7月19日(水) 15:00~16:40
2 場所 関西大学梅田キャンパス 4階 KANDAI Me RISEラボ(多目的室)
3 内容

(1) 研究発表・質疑応答(15:00~15:30)

・西澤 英和 環境都市工学部教授

発表テーマ「鐘楼から考える伝統木造建築の耐震性」

(2) 学内状況説明・情報交換(15:30~16:40)

① 内部質保証システムにおける教学IRのデザインについて

資料1

② 総合情報学部と東京大学地震研究所の共同研究プロジェクト

「ミュオグラフィアートプロジェクト」について

資料2

③ 防災機能・スポーツ専門図書コーナー等を備えた新体育館の建設について

資料3

④ 早稲田大学との連携講座「おいしい大阪をガクモンする」の実施について

資料4

⑤ グランフロント大阪での企画展示(堺市との連携事業)について

資料5

⑥ 博物館「キッズミュージアム」の開催について

資料6

⑦ 堺キャンパス「自由研究フェスティバル in 関西大学」

(堺市との連携事業)について

資料7

⑧ 人間健康学部「アドベンチャー・プログラム」の開催について

資料8

⑨ 2017年度「サイエンスセミナー」(第18回)の開催について

資料9

⑩ 「サマーキャンパス2017」(オープンキャンパス)の開催について

資料10

⑪ 2017年度地方教育懇談会の開催について

資料11

⑫ 関西大学フェスティバル in 東京の開催について

資料12

4 大学側出席者

芝井敬司学長、良永康平副学長、高作正博学長補佐、

西澤英和環境都市工学部教授、森朋子教育推進部教授、角谷賢二学長室シニアURA、

松並久典総合企画室長、立仙和彦総合企画室次長、富山浩嗣学長室次長、

植田光雄学長課長、依藤康正広報課長 他

5 参考資料

(1) 関西大学通信 第460号、第461号

(2) 関西大学ニューズレター「Reed」第49号

(3) 関大生の活躍

(4) 行事予定表(7月~8月)

(5) リクルート社「進学ブランド力調査2017」結果概要

以上

【次回(第118回)記者懇談会開催予定】

日時: 2017年9月20日(水) 15:00~17:00

場所: 梅田キャンパス

備考: 当日に説明・情報提供を希望する事項がございましたら、開催10日前を目処に

kouhou@ml.kandai.jp宛にお知らせください。

「鐘楼から考える伝統木造建築の耐震性」

関西大学 環境都市工学部 建築学科

西澤英和

要旨

昨今地震が多いが、木造家屋の被害は一向に止む気配がない。

このため 木造の専門家は 耐震木造の決め手は

一に屋根の軽量化。

二に筋違。

三に金物。

四に土台の固定

にありと 絶叫する。

一方、社寺や民家のように基礎石の柱を載せ、釘金物に頼ることなく重い屋根を支える伝統的な木造建築。そして、それに携わる棟梁、左官、瓦などの伝統技能者は、とぼっちりを受けて、千年の技術も今や風前の灯となった。

だが、わが国古来の伝統木造建築は 本当に激震に耐えられないほど弱いのか？
構造の仕組みの分かりやすい 鐘楼の実験を通して気楽に考えてみたい。

以 上

プロフィール

1951年 大阪府生まれ

1974年 京都大学建築学科卒

1985年 京都大学工学博士

現在 関西大学 環境都市工学部建築学科 保存工学研究室 教授

専門 鉄骨構造学、耐震工学、保存工学 など

著作 BASICによる建築構造計算Ⅰ・Ⅱ(学芸出版社)・地震とマンション (筑摩新書)
構造力学(昭和堂) など